

港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan kindergarten

# 1月園だより



## にちにちこれこうじつ 日日是好日

これは、禅語の言葉で、今を受け入れ、大切に生きることの尊さを意味しています。今日はいいい日だった、ついていない日だった、そのように考えることは自然なことです。けれども、つらいことがあった日はそうでない日には得られなかったものを得ている、何かを失うことで本当に大事なものに気づいた、失敗をしたことで次に活かせるかもしれない、どんな日も「かけがえのない日」とであるという視点を与えてくれます。

日々、子どもたちは遊びを楽しんでいます。園の教育目標にある「げんきな」「よくかんがえる」「なかよくする」どれもピタリとくるそんな姿です。一方で、楽しいことばかりではなく、不安や心配、泣きや怒り、我慢や葛藤なども、大なり小なり子どもたちは経験しています。

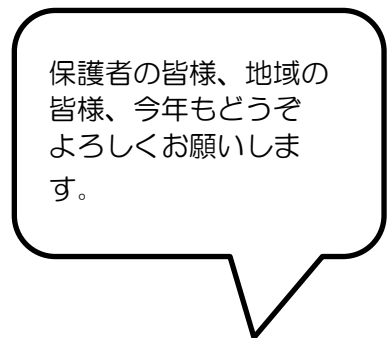
幼稚園教育では、幼児を見ると、一人一人が感じていることや幼児がどのような気持ちや思いを抱いているのか、その内面に何が起こり、葛藤をどのように乗り越え、何が身に付いていくかといった過程をしっかりと見ていくことが大切とされています。単に遊びが楽しいだけではない、子どもの心の動きや言葉に気付き敏感に受け止め、「今ここを一緒に頑張ろう」「今、自分でできたね」とそっと心を支え、成長の後押しをする、そのような姿勢で保育に臨みたいとあらためて思います。

今しかできないことを、今しか味わえないことを、この一瞬一瞬は二度とは訪れないことを噛み締めて、その日を大事に過ごしていきましょう。

1年のまとめの時期になりました。学校評価や子どもたちの成長の姿と照らし合わせて、今年度の教育活動の反省を通して改善すべき策を立て、来年度につなげていきたいと考えます。



青く澄み渡る美しい空



保護者の皆様、地域の皆様、今年もどうぞ  
よろしくお願ひしま  
す。



